

どの子どもも輝く
笑顔いっぱい
とねがわ幼稚園

とね幼だより

よい頭・よい躰・強い体



平成30年10月

「あなたに出会えてよかった」

園長 笛木 哲

これまでの61年間を振り返ると、人生の節目に出会った人が、私を成長させてくれました。あるときは教え諭してくれ、あるときは優しく慰め、先を示してくれました。その時には、そのありがたさに気づかず、あるいは忙しさに紛れて伝えられなかった感謝の気持ちを、年をとった今、後悔と共に胸の中で膨らませます。

園児はとねがわ幼稚園で、どのような出会いがあるのでしょうか。卒園式、修了式の日、「とねがわ幼稚園で学んでよかった。」「担任の先生が〇〇先生でよかった。」「〇△組の仲間は最高。」という気持ちで巣立ち、進級して欲しいと願います。私にとって、とねがわ幼稚園で出会った園児はかけがえのない宝物です。

雨空の運動会に、多くの皆様にお越し頂きました



雨の中の登園から始まった運動会は、ご心配をおかけしました。それでも、最後まで多くの保護者の皆様にご声援をいただきました。心から感謝申し上げます。

私たちは「園児一人一人が主人公になって輝く運動会」を目指して取り組んでまいりました。練習の中で、時には教師に叱られたこともありました。暑さで喉がからからになったこともありました。雨が降り出し震えたこともありました。鼓笛の練習で上手くいかずに涙を流したこともありました。でも、園児は、苦しくても逃げ出さず、練習を積み重ねました。皆で力をあわせ、一生懸命、最後まで全力で取り組んだ運動会でした。

保護者の皆様には、誰より速い遅いとか、上手下手だとか、他の友だちと比べるのではなく、また出来不出来ではなく、運動会にいたるまで、たくさんのかつこを乗り越えた園児一人一人のがんばり、成長をぜひ感じ、認めて欲しいと思います。

私たち幼稚園職員は、運動会当日の子ども達のがんばる姿や感動と共に、運動会に至るまでの園児の心の変容、成長をしっかりと記録に残し、次の成長に繋げてまいります。

園長として半年 想像もしていなかった「園長」との遭遇

〇小学校に勤務していた頃、元気に飛び回っていたせいか、子どもから「笛木校長先生、絶好調（校長）」と声をかけられました。私は案外この呼び名が気に入っていました。幼稚園の運動会前のある日、延長コードをもった職員から「園長先生、延長（園長）コード」と笑顔で声をかけられました。私の園長としての仕事ぶりを見ての評価であると思われませんが意味不明です。今後の幼稚園生活の中で、私なりに意味づけしていきたいと思えます。気に入るとよいのですが…。

○子どもは何でも匂いを嗅ぎたがります。小学校に勤めていた頃、落とし物の靴下を「誰のですか?」と差し出すと、「臭いを嗅げば分かります。」と言う子がいて、臭いを嗅ぐなり落とし主を当ててしまいました。ある日のこと、園児が、私のエプロンのポケットに手を入れてハンカチを見つけて取り出しました。ハンカチの臭いを嗅ぐと笑顔で「くさい」と言います。私は「くさい」のを年齢のせいにして、「年をとると臭う人間もいるのです。」と言いつつをしました。その子が去った後、そっとハンカチの臭いを嗅ぎました。それほどでも…。



日本テレビ『24時間テレビ』を見ていて

今年のテーマである「人生を変えてくれた人は?」と海辺で日焼けをしていたママさんがインタビューされました。「子どもかな」と答えました。「子どもが生まれる前は、車を運転していると「うるせえなー」といっていたけれど、子どもの前ではとても言えない。」「子どもが見ているから優しくなった。」と続けました。

私も思います。子どもができたから親になったのではなく、「子どもが親にしてくれる」のです。子どもと共に成長し、親らしくなっていくのです。

園児が輝く(個性的に学ぶ) その時

<p>あいさつ・返事・靴そろえ 2学期始業式で、あいさつ、「はい」という返事、靴そろえをがんばりましょうと伝えました。定着するか勝負です。</p>	<p>運動会ではお見せできなかった綱引き(練習風景) 綱引きは年長、年中の2学年が2つのチームに分かれて綱を引き合います。子ども達は顔を真っ赤にして、体を反らせて踏ん張ります。応援する教師の声にも力が入ります。場所を入れ替え戦いましたが、赤白2対2の好勝負。本番があったら?</p>	
<p>新しいお友だち紹介 すみれ組に <small>りんたろう</small> 利根川凛太郎くん たんぼぼ組に ケンゾウ・アルバン・ブラウリオくん ちゅうりっふ組に 馬場 <small>りょう</small> 諒くん 小島 <small>ひなた</small> 陽向くん 長田さつきさん、荒木 <small>つむぎ</small> 紬さんが入園しました。</p>		
	<p>新聞バットに新聞ボール 何でも遊びにする子ども。新聞は丸めれば上等な遊び道具に。お家では叱られる新聞プールで大はしゃぎ。</p>	<p>帰りのあいさつの後で 笑顔で園児の登園を迎える教師。涙を流した日でも笑顔で家に帰れるよう元気を与えるのも教師の大切な仕事。</p>

10月の歌は「きのこ」です。お子さんに教えてもらって、ご家族と一緒に歌ってみてください。